

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	62100	観光宣伝推進事業費	会計	1	一般会計	基本分野	1	産業・労働	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
			款	6	商工費	個別分野	1	観光	実施計画事業	観光宣伝推進事業		
担当課		商工観光部 観光課	項	2	観光費	施策の概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり	H29実施計画額	24,000 千円		
		内線	目	1	観光振興費							

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	・高山への来訪促進 ・周遊・滞在観光の魅力の向上 ・観光情報発信の強化	概要	事業の実施手法(手段)	・印刷物・HPなど各種媒体を活用した誘客宣伝 ・広域連携、民間事業者と連携した誘客宣伝 ・各種キャンペーン、物産展等出向宣伝によるPR ・継続的なイベントや関係他団体事業支援等の実施による誘客宣伝
	対象者数	-					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>誘客パンフレットやDVD、HP等による情報発信</li> <li>物産展、旅行エージェント、メディアを活用した宣伝</li> <li>各種旅行関係者の視察受入</li> </ul>										
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		総合パンフレット作成部数		部	目標値						
		算出根拠等			実績値	150,000	-	-	-	-	-
					達成率(%)						
		ぶらり散策マップ作成部数		部	目標値						
		算出根拠等			実績値	800,000	-	-	-	-	-
	成果指標	観光客入込者数(年間)		千人	目標値	4,120	4,220	4,320	4,420	4,520	
		算出根拠等		高山市観光統計	実績値	4,341	-	-	-	-	
					達成率(%)	105	-	-	-	-	
		観光客入込者数(宿泊)(年間)		千人	目標値	2,120	2,185	2,250	2,315	2,380	
		算出根拠等		高山市観光統計	実績値	2,071	-	-	-	-	
					達成率(%)	98	-	-	-	-	
観光客消費額(年間)		億円	目標値	722	739	756	773	790			
算出根拠等		高山市観光統計	実績値	820	-	-	-	-			
			達成率(%)	114	-	-	-	-			

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・観光客のニーズの把握と動向を的確に捉えた、有効な観光宣伝活動
-----------------	---------------------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・観光統計、アンケート調査の分析によるニーズ把握のほか、全国的な観光動向に対応した観光宣伝をする。	
次年度の担当課の考え方	○ 維持・改善	
	拡大	・物産展や旅行エージェント、メディアと連携した宣伝の強化を図る。
	縮小	・ポスターを活用した宣伝をする。
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除く)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	21,083	12,513	14,300	18,703	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	230	138	159	208	
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	91,605	90,938	90,024	90,024

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山展、高山フェアにおける観光キャンペーン</li> <li>観光PR用パンフレット、ポスター、DVD作成</li> <li>夏期事業協賛広告</li> <li>広告媒体等デザイン</li> <li>山岳観光推進事業</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて推進するため、国内向けの誘客宣伝、誘客対策にかかると経費を計上</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様化する観光客ニーズへの対応</li> <li>ネットをはじめ各種メディアを活用した効果的な観光情報宣伝強化</li> <li>情報通信技術を駆使した新たな誘客展開</li> <li>滞在型観光の強化</li> </ul>
------	--	---------	---	---------	---

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	14,300	18,703	4,403	14,300	14,300	積算内容を精査	財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	14,072	17,577	3,505	13,620	13,620		
一般財源	228	1,126	898	680	680		

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	62110	高山祭事業費	会計	1	一般会計	基本分野	1	産業・労働	概観計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
			款	6	商工費	個別分野	1	観光	実施計画事業	高山祭事業		
担当課		商工観光部 観光課	項	2	観光費	施策の概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	H29実施計画額	5,900 千円		
		内線	目	1	観光振興費							

## 1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	観光客(高山祭来訪者)	どうしたいのか(意図)	・高山祭の認知度の向上と来訪者の増加を図る。 ・高山祭を安全に実施する。	概要	事業の実施手法(手段)	・祭協賛会組織による官民一体となった誘客宣伝 ・来訪者の受入体制の整備
	対象者数	-					

## 2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光キャンペーン等による事前PR</li> <li>祭行事等観光案内業務、誘導看板の設置</li> <li>観光客等の安全な誘導に必要な警備、器材設置等</li> </ul>										
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		算出根拠等			目標値						
					実績値		-	-	-	-	-
		算出根拠等			達成率(%)						
					目標値						
					実績値		-	-	-	-	-
	成果指標	高山祭人出		千人	目標値						
		算出根拠等		高山市観光統計	実績値	354	-	-	-	-	
					達成率(%)						
		観光客入込者数(年間)		千人	目標値	4,120	4,220	4,320	4,420	4,520	
		算出根拠等		高山市観光統計	実績値	4,341	-	-	-	-	
					達成率(%)	105	-	-	-	-	

## 3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人観光客に対する高山祭の認知度を向上させ、更なる誘客を図ることが必要である。</li> <li>警察署や神社(宮本、年行司)と連携し安全対策に努め、事故の発生を抑えることが必要である。</li> <li>近年増加している外国人観光客への対応(通訳の配置)が必要となっている。</li> </ul>
-----------------	---

## 4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>増加する外国人観光客に対応するため、通訳ボランティアの適正な配置及び外国語対応看板を整備する。</li> <li>警察署や神社(宮本、年行司)と連携し、安全対策に努める。</li> </ul>	
課の考え 次年度の担当	○ 維持・改善	
	拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人観光客の対応を強化し、国内外から観光客の誘致を図る。</li> <li>安全、安心な事業実施と観光案内を実施する。</li> </ul>
	縮小	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユネスコ世界無形文化遺産登録に向けた協議が進められる中、文化の伝承を意識した誘客活動を図る。</li> </ul>
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	5,838	5,717	6,000	7,250	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	64	63	67	81	
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	91,605	90,938	90,024	90,024

## 5 予算編成 (Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>のぼり旗設置等による事前PR</li> <li>祭行事等観光案内業務、誘導看板の設置</li> <li>観光客等の安全な誘導に必要な警備、器材設置等</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山を代表する観光資源である高山祭が安全かつ盛況に開催、見学できるよう、観光客等の案内及び安全確保に必要な経費を計上</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山祭の認知度の向上と更なる誘客</li> <li>交通規制や雑踏整理等への対応強化</li> <li>増加する外国人への観光案内</li> </ul>
------	--	---------	--	---------	---

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	6,000	7,250	1,250	6,000	6,000	積算内容を精査	財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	6,000	7,250	1,250	6,000	6,000		

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	62120	観光誘客推進事業費	会計	1	一般会計	基本分野	1	産業・労働	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興 ・観光産業に関わる団体や企業などが進める「おもてなし」の高度化事業や活動に対しての支援策を充実します。
			款	6	商工費	個別分野	1	観光	実施計画事業	観光誘客推進事業		
担当課		商工観光部 観光課	項	2	観光費	施策の概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり	H29実施計画額	16,000	千円	
		内線 2217	目	1	観光振興費							

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	・高山訪問の動機づけ及び周遊型・滞在型観光の魅力向上による観光客及び教育旅行誘致	概要	事業の実施手法(手段)	・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合等、民間団体と連携した誘客事業
	対象者数	-					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ、ラジオ、インターネット、雑誌、物産展等を活用した宣伝</li> <li>・JRと連携した観光キャンペーン</li> <li>・岐阜県や姉妹友好都市等と連携した観光キャンペーン</li> <li>・教育旅行エージェント訪問やパンフレット・DVD作成等による情報発信</li> </ul>										
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		出向宣伝回数		回	目標値						
		算出根拠等			実績値	20	-	-	-	-	-
					達成率(%)		-	-	-	-	-
		教育旅行誘致活動訪問社数		社	目標値						
		算出根拠等			実績値	9	-	-	-	-	-
	成果指標				達成率(%)		-	-	-	-	
					目標値						
					実績値		-	-	-	-	
		算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-	
		観光客入込者数(年間)		千人	目標値	4,120	4,220	4,320	4,420	4,520	
		算出根拠等		高山市観光統計	実績値	4,341	-	-	-	-	
			達成率(%)	105	-	-	-	-			
			目標値								
教育旅行入込者数(年間)		千人	実績値	90	-	-	-	-			
算出根拠等		高山市観光統計	達成率(%)		-	-	-	-			
			目標値								
			実績値		-	-	-	-			
算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-			

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高山の認知度を向上させる更なる誘客活動の実施</li> <li>・観光客のニーズに合った手法による効果的な誘客活動の実施</li> <li>・効果的なターゲットや年齢を明確にした誘客宣伝の強化</li> </ul>
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・地域資源を活かしたスポーツツーリズム(ウルトラマラソン開催)やグリーンツーリズム等による新たなターゲットへのPRを実施する。	
課の考えの担当	○ 維持・改善	
	拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民共同による誘客事業の継続</li> <li>・支所地域の観光関係団体との連携</li> </ul>
	縮小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客のニーズに合った手法による効果的な誘客活動</li> </ul>
	廃止検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ターゲットを明確にした誘客宣伝の強化</li> </ul>

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	22,459	16,000	26,000	16,000	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	245	176	289	178	
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	91,605	90,938	90,024	90,024

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合等、民間団体と連携した誘客促進</li> <li>・各種観光宣伝</li> <li>・首都圏、関西圏誘客キャンペーン</li> <li>・教育旅行誘致</li> <li>・全国誘致キャンペーン</li> <li>・旅行博への出展</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など、民間団体と連携した誘客活動を展開するために必要な経費を計上</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間と連携した更なる観光客誘致の推進</li> </ul>
------	---	---------	---	---------	---

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	26,000	16,000	△ 10,000	16,000	16,000	・要求どおり	・財務部査定のとおりに
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	26,000	16,000	△ 10,000	16,000	16,000		
一般財源			0		0		

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	62130	飛騨高山ウルトラマラソン開催事業費	会計	1	一般会計	基本分野	1	産業・労働	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
			款	6	商工費	個別分野	1	観光	実施計画事業	飛騨高山ウルトラマラソン開催事業		
担当課		商工観光部 観光課	項	2	観光費	施策の概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	H29実施計画額	1,000 千円		
		内線 2217	目	1	観光振興費							

## 1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	・飛騨高山ウルトラマラソン開催による地域のPR及び新たな観光客の獲得 ・大会開催による地域経済の活性化や地域力の向上	概要	事業の実施手法(手段)	・ランニング専門誌、各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送により、全国から参加者を募集することで、地域のPRや新たな観光客層を獲得する。また、大会運営に必要な物資等を市内調達最優先とし、地域経済の活性化を図る。 ・各種団体、企業、市民ボランティア等を広く募り、官民一体となって開催することで、地域力の向上を図る。
	対象者数	-					

## 2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績		・第4回飛騨高山ウルトラマラソンの開催(広報活動、ボランティアの募集、説明会の開催、各種制作物の作成、スポンサーの募集など) ・第5回大会の募集(ランニング専門誌への広告掲載、各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送など)									
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		市内業者への発注		千円	目標値						
		算出根拠等			実績値	20,522	-	-	-	-	-
					達成率(%)						
					目標値						
		算出根拠等			実績値						
	成果指標	市内の経済波及効果		千円	目標値						
		算出根拠等			実績値	274,725	-	-	-	-	-
					達成率(%)						
		大会申込人数		人	目標値	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
		算出根拠等			実績値	2,786	-	-	-	-	-
					達成率(%)	93	-	-	-	-	-

## 3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	・全地域が、経済効果や地域力の向上を感じられる大会運営 ・市の財政負担がなくても、実施できる運営手法 ・参加人数を増やした場合の会場やスタッフの確保
-----------------	--

## 4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	・参加募集人数3,000名を維持し、運営経費を確保する。	
課の考えの担当	○ 維持・改善	
	拡大	・市全体が経済効果や地域力の向上を感じられる大会の開催。 ・大会を支えるスタッフが、また参加したいと思える環境の構築。 ・リピーターや連泊者が増加する取り組みの強化。
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	1,000	1,000	2,000	1,000	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	11	11	22	11	
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	91,605	90,938	90,024	90,024

## 5 予算編成 (Action2)

事業内容	・第6回飛騨高山ウルトラマラソンの開催 ・実行委員会の開催 ・マラソン情報誌や各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送などによる大会PR ・おもてなしにかかるメッセージカード、地元食材等の提供	要求のポイント	・飛騨高山の魅力PRするためのおもてなしに必要な経費の計上	事業実施の課題	・参加ランナーの確保 ・安定した運営ができるよう体制の強化
------	---	---------	-------------------------------	---------	----------------------------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	2,000	1,000	△1,000	1,000	1,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	2,000	1,000	△1,000	1,000	1,000		
	一般財源			0		0		

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	62140	観光協会等助成事業費	会計	1	一般会計	基本分野	1	産業・労働	概観計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興 ・観光産業に関わる団体や企業などが進める「おもてなし」の高度化事業や活動に対する支援策を充実します。 ・全国規模の大会や展示会、国際会議などの誘致に努めます。
担当課		商工観光部 観光課	款	6	商工費	個別分野	1	観光	実施計画事業	観光協会等助成事業		
		内線	項	2	観光費	施策の概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	H29実施計画額	174,500	千円	
		2216	目	1	観光振興費							

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	・様々なツールを活用して飛騨高山を広く国内外にPRし、観光事業の振興及び年間を通じた観光客の誘致促進を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・観光関連団体や観光関連事業主催者への補助金の交付(観光協会運営費補助金、観光客誘致推進事業補助金、イベント開催支援補助金、飛騨・高山コンベンションビューロー補助金、コンベンション開催支援補助金)
	対象者数	-					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績	【観光協会運営費補助金】 市内10観光協会に対する補助金 15,425千円 【イベント開催支援補助金】 市内観光協会や実行委員会に対する補助金 28,220千円 【観光客誘致推進事業補助金】 観光連絡協議会に対する補助金 100,000千円 【飛騨・高山コンベンションビューロー助成事業】 (一社)飛騨・高山観光コンベンション協会のコンベンション誘致事業に対する助成 6,063千円 【コンベンション開催支援事業】 コンベンション開催数:56件、参加者数(飛騨地域を除く):12,004人、実績額:12,310千円									
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		観光協会等補助件数(観光協会運営費補助金、観光客誘致推進事業補助金)		件	目標値	11	11	11	11	11
		算出根拠等			実績値	11	-	-	-	-
		算出根拠等			達成率(%)	100	-	-	-	-
		観光協会等補助金額(観光協会運営費補助金、観光客誘致推進事業補助金)		千円	目標値	116,000	116,000	116,000	116,000	116,000
	算出根拠等			実績値	115,425	-	-	-	-	
	算出根拠等			達成率(%)	100	-	-	-	-	
	算出根拠等			目標値						
	算出根拠等			実績値						
	算出根拠等			達成率(%)						
成果指標	観光客入込者数(年間)		千人	目標値	4,120	4,220	4,320	4,420	4,520	
	算出根拠等		高山市観光統計	実績値	4,341	-	-	-	-	
	算出根拠等			達成率(%)	105	-	-	-	-	
	外国人観光客入込者数(宿泊)(年間)		千人	目標値	400	400	400	400	400	
	算出根拠等		高山市観光統計	実績値	364	-	-	-	-	
算出根拠等			達成率(%)	91	-	-	-	-		

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・観光客誘致推進事業補助金については、通年型、滞在型の観光地づくりを推し進めるため、各観光協会の情報共有と連携強化、広域的な誘客活動が必要である。 ・社会経済情勢や旅行者コースの変化の先を見越したイベント、キャンペーン等の実施が必要である。 ・国内会議のコンベンション件数は増加傾向にあるが、より一層の拡大を図るうえでは、国際会議、スポーツ大会等の積極的な誘致が必要である。 ・コンベンション支援内容の積極的なアピール、市内民間事業者への事業内容の説明など、全市を挙げた取り組みに発展させるための具体的な取組みを検討する必要がある。
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・観光客誘致推進事業補助金については、平成26、27年度の実績及び分析を踏まえ、事業内容を取捨選択し、より効果のある事業を実施する。 ・コンベンション誘致の訪問地及び業種を拡大する。	
課の考えの担当	○維持・改善	・観光客誘致推進事業補助金については、平成27、28年度の実績及び分析を踏まえ、事業内容を取捨選択し、より効果のある事業を実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	136,070	162,018	176,563	173,563	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,485	1,781	1,961	1,928	
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	91,605	90,983	90,024	90,024

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・観光協会の運営に対する助成 ・観光連絡協議会の行う観光宣伝、情報発信、地域資源活用事業等に対する助成(総額1億円) ・観光関連団体が発行する観光振興イベントに対する助成 ・(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会が行うコンベンション誘致等事業に対する助成 ・高山市内で開催される一定条件を満たしたコンベンションに対する助成 ・高山市で学生が行うセミナーや合宿に対する助成	要求のポイント	・観光関連団体や観光関係事業者への支援にかかる経費を計上	事業実施の課題	・広大な市域における地域資源の活用、新たな観光資源の掘り起こしによる全市的な誘客宣伝事業の展開 ・国際会議の誘致促進 ・将来の交通事情の変化を見据えた戦略的コンベンション誘致の検討
------	---	---------	------------------------------	---------	--

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	176,563	173,563	△ 3,000	173,563	173,563	・要求どおり	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	176,000	173,000	△ 3,000	173,000	173,000		
一般財源	563	563	0	563	563		

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	62150	観光振興事業費		会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	概観計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興 ・市内観光及び広域観光の交通発着点であり、地産地消や高山の文化なども体験できる拠点空間(このような拠点を観光ハブ拠点と称します)の形成に努めます。 ・中部北部9県や白川村、金沢市、南砺市などと連携した広域観光の充実による観光客の増加と広域観光拠点高山の形成を目指します。
			款	6	商工費	個別分野		1	観光	実施計画事業	観光振興事業			
担当課	商工観光部 観光課		項	2	観光費	施策の概要		2	滞在型・通年型の観光地づくり	H29実施計画額	16,800 千円			
		内線	目	1	観光振興費									

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 観光客(外国人観光客を含む)、市内民間事業者等	対象者数	-	どうしたいのか(意図)	・各種調査、統計等の作成及び分析とそれに基づく戦略的観光施策の策定と実施による観光客誘致 ・情報通信技術を活用した観光情報の積極的な提供 ・ユニバーサルデザインに基づく観光案内の整備 ・各種協議会などを活用した広域的な観光客誘致促進事業の展開	概要	事業の実施手法(手段)	・観光統計、交通量調査等の実施及び分析、各種観光資料に基づいた戦略的観光施策の検討 ・携帯端末の位置情報発信機能を活用した観光情報提供システムの導入 ・各種協議会への積極的な参加及びイベント、キャンペーン等の実施
----	--------------------------------	------	---	-------------	--	----	-------------	--

## 2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		<ul style="list-style-type: none"> <li>観光統計の作成、交通量調査等の実施</li> <li>各種協議会事業の実施(キャンペーン等への出役等)</li> <li>おもてなし文化振興事業(芸妓育成)に対する助成</li> </ul>									
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		バリアフリー情報端末設置台数		台	目標値	10	10	10	10	10	
		算出根拠等			実績値	10	-	-	-	-	
		達成率(%)			100	-	-	-	-	-	
		おもてなし文化振興事業補助対象者		人	目標値	15	15	15	15	15	
		算出根拠等			実績値	7	-	-	-	-	
	達成率(%)			47	-	-	-	-	-		
	成果指標		観光客入込者数(年間)		千人	目標値	4,120	4,220	4,320	4,420	4,520
	算出根拠等		高山市観光統計			実績値	4,341	-	-	-	-
	達成率(%)		105			400	400	400	400	400	
	外国人観光客入込者数(宿泊)(年間)		千人	目標値	400	400	400	400	400		
	算出根拠等		高山市観光統計			実績値	364	-	-	-	
達成率(%)		91									

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・観光統計や観光はがきアンケート等のデータ分析に基づき、市民や観光客のニーズに合った、新たな戦略的施策の検討や実施をしていく必要がある。 ・バリアフリー観光の推進のためには、異業種(観光事業者と福祉・障がい者関係団体)の連携を促進することが必要。
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・観光統計に必要なデータを収集するため、宿泊者数調査や、観光客へのハガキでのアンケートを引き続き実施する。 ・バリアフリー観光を推し進めるため、市内 福祉・障がい者関係団体へのヒアリングを実施する。
課の考え方	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
次年度の担当	・観光関連アンケートの実施及び分析とそれに基づいた戦略的観光施策を検討する。

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	14,729	19,594	21,330	33,962	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	161	215	237	377	
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	91,605	90,938	90,024	90,024

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光統計、交通量調査、観光経済波及効果調査の実施</li> <li>飛騨観光宣伝協議会など広域で連携する各種協議会による観光客誘致キャンペーンの実施</li> <li>おもてなし文化の振興</li> <li>ユネスコ無形文化遺産登録を契機とした誘客事業の展開</li> <li>民間事業者と連携した観光PRの実施</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光統計及び観光経済波及効果調査など観光関連情報の収集に必要な経費の計上</li> <li>広域で連携した観光客誘致に必要な経費を計上</li> <li>民間事業者と連携した観光客誘致にかかる経費を計上</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>滞在型、通年型の観光地としての魅力向上</li> <li>観光関連アンケートの分析と、それに基づいた戦略的観光施策の検討</li> </ul>
------	--	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	21,330	33,962	12,632	31,607	31,607	積算内容を精査 ・飛騨民俗村再整備計画策定に要する経費を計上	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	800		△ 800	9,300	9,300		
	一般財源	20,530	33,962	13,432	22,307	22,307		

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	62200	観光施設運営事業費	会計	1	一般会計	基本分野	1	産業・労働	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
			款	6	商工費	個別分野	1	観光	実施計画事業	観光施設運営事業		
担当課	商工観光部 観光課		項	2	観光費	施策の概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	H29実施計画額	205,000 千円		
		内線 2209	目	2	観光施設費							

## 1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	市民及び観光客	どうしたいのか (意図)	・自然資源の活用施設や体験交流施設など観光関連施設の整備を促進することにより、滞在型観光地づくりを推進するとともに地域の振興を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・観光施設の管理運営
	対象者数	-					

## 2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設26施設の管理運営(うち指定管理による運営25施設)</li> <li>観光施設整備(飛騨民俗村旧田中家修理工事、ジョイフル社の木修理工事、荘川の里宝蔵寺屋根葺き替え工事、七峰館引湯施設修繕工事ほか)</li> </ul>									
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		管理施設数		箇所	目標値	26	26	26	26	26
		算出根拠等			実績値	26	-	-	-	-
					達成率(%)	100	-	-	-	-
					目標値					
					実績値					
				達成率(%)						
				目標値						
				実績値						
				達成率(%)						
				目標値						
				実績値						
			達成率(%)							
成果指標	施設利用者数		千人	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
	算出根拠等			実績値	913	-	-	-	-	
				達成率(%)	91	-	-	-	-	
	駐車場利用台数		台	目標値	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	
	算出根拠等			実績値	25,468	-	-	-	-	
				達成率(%)	64	-	-	-	-	
観光客入込者数(年間)		千人	目標値	4,120	4,220	4,320	4,420	4,520		
算出根拠等		高山市観光統計	実績値	4,341	-	-	-	-		
			達成率(%)	105	-	-	-	-		

## 3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者制度による運営施設の拡充</li> <li>類似施設の整理統合</li> <li>休止施設の活用検討</li> </ul>
-----------------	---

## 4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持修繕計画の見直し</li> <li>休止施設の活用検討</li> <li>指定管理者の更新</li> <li>施設譲渡に向けた調整</li> </ul>	
次年度の考え方の担当	○ 維持・改善	
	拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的な維持修繕</li> <li>休止施設の活用検討</li> </ul>
	縮小	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃止可能な施設の検討</li> <li>譲渡可能な施設の譲渡に向けた手続きの実施</li> </ul>
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	167,247	274,562	227,560	267,415	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	188	301	228	267	
	受益者	施設利用者	(B)	889,411	913,227	1,000,000	1,000,000

## 5 予算編成 (Action2)

事業内容	観光施設の管理運営	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設の運営及び施設整備に必要な経費を計上</li> <li>建築基準法、消防法に基づく各種報告、改修等に必要な経費を計上</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営を休止している施設の管理及び活用</li> <li>老朽化した施設の計画的な維持修繕</li> <li>個々の施設の利用状況や経営状況を分析したうえでの譲渡や廃止についての検討</li> </ul>
------	-----------	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	227,560	267,415	39,855	242,400	242,400	積算内容を精査	財務部査定のとおり
	国庫支出金	7,500	2,400	△ 5,100	2,400	2,400		
	県支出金	274	274	0	274	274		
	その他	66,406	29,210	△ 37,196	61,858	61,858		
	一般財源	153,380	235,531	82,151	177,868	177,868		



# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	62210	スキー場運営事業費	会計	1	一般会計	基本分野	1	産業・労働	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
			款	6	商工費	個別分野	1	観光	実施計画事業	スキー場運営事業		
担当課		商工観光部 観光課	項	2	観光費	施策の概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	H29実施計画額	19,000 千円		
		内線 2216	目	2	観光施設費							

## 1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	市民及び観光客	どうしたいのか(意図)	・自然資源の活用施設や体験交流施設など、観光関連施設の整備を促進することにより、滞在型観光地づくりを推進するとともに地域の振興を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・スキー場2施設の指定管理者制度を活用した運営
	対象者数	-					

## 2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績	・2施設(モンデウス飛騨位山スノーパーク・ひだ舟山スノーリゾートアルコピア)の指定管理による運営 ・スキー場設備の整備									
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		管理施設数	箇所	目標値	2	2	2	2	2	
				実績値	2	-	-	-	-	
		算出根拠等	達成率(%)		100	-	-	-	-	
		算出根拠等		目標値						
				実績値						
	達成率(%)	-	-	-	-	-				
	成果指標	施設利用者数	千人	目標値	100	100	100	100	100	
				実績値	37	-	-	-	-	
		算出根拠等	達成率(%)		37	-	-	-	-	
		観光客入込者数(年間)	千人	目標値	4,120	4,220	4,320	4,420	4,520	
				実績値	4,341	-	-	-	-	
算出根拠等		高山市観光統計	達成率(%)		105	-	-	-		
算出根拠等	達成率(%)		-	-	-	-	-			

## 3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	・他スキー場との差別化が図られるよう、新サービスの提供等を検討し、積極的なPR活動を展開していく必要がある。
-----------------	--

## 4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	・地域のヒュッテ組合などの関係者と意見交換を実施し、今後のスキー場運営について協議する。 ・市営3スキー場と連携したPR活動を実施する。 ・今後に向けたスキー場の効率的な運営を検討する。	
課の考え方の担当	○ 維持・改善	・市営スキー場の在り方を検討するとともに指定管理者制度による運営を実施していく。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	22,331	45,538	31,006	24,610	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	275	1,218	310	246	
	受益者	施設利用者	(B)	81,139	37,399	100,000	100,000

## 5 予算編成 (Action2)

事業内容	指定管理者制度によるスキー場の運営	要求のポイント	・リフト等施設の改修整備に必要となる経費を計上	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴う計画的な維持修繕
------	-------------------	---------	-------------------------	---------	--------------------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	31,006	24,610	△ 6,396	26,974	26,974	・要求どおり	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	449	434	△ 15	434	434		
一般財源	30,557	24,176	△ 6,381	26,540	26,540		



# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	62220	観光案内所運営事業費	会計	1	一般会計	基本分野	1	産業・労働	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
			款	6	商工費	個別分野	1	観光	実施計画事業	観光案内所運営事業		
担当課		商工観光部 観光課	項	2	観光費	施策の概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり	H29実施計画額	24,000 千円		
		内線 2209	目	2	観光施設費							

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	・観光客満足度を高めることで、よりたくさんの観光客を誘致する。また外国人観光客への対応も行い、海外からも観光客を確保する。	概要	事業の実施手法(手段)	・飛騨高山観光案内所の指定管理者制度による運営 ・新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の運営 ・観光案内所窓口及び電話での観光案内、外国語版も含めた観光パンフレットの配布
	対象者数	-					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨高山観光案内所の指定管理による運営</li> <li>・まちかど観光案内所の運営</li> <li>・新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の運営</li> </ul>									
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		観光案内所における日本人観光客への案内件数及びパンフレット配布件数		件	目標値	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000
		算出根拠等		高山市観光統計	実績値	330,828	-	-	-	-	-
		達成率(%)			110	-	-	-	-	-	-
		観光案内所における外国人観光客への案内件数及びパンフレット配布件数		件	目標値	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000
		算出根拠等		高山市観光統計	実績値	85,775	-	-	-	-	-
	成果指標	達成率(%)			373	-	-	-	-	-	
		目標値									
		実績値									
		達成率(%)									
		高山市への再来訪の意向		%	目標値	98	98	98	98	98	98
		算出根拠等		高山市観光統計	実績値	99	-	-	-	-	-
達成率(%)			101	-	-	-	-	-	-		
観光客入込者数(年間)		千人	目標値	4,120	4,220	4,320	4,420	4,520			
算出根拠等		高山市観光統計	実績値	4,341	-	-	-	-	-		
達成率(%)			105	-	-	-	-	-	-		

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・多岐に渡る観光客のニーズに応えるため、積極的な情報収集を行い、よりきめ細かな対応を図っていく必要がある。
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもてなしの心で対応し、接客意識の向上を図る。</li> <li>・近隣の観光案内所に積極的なイベント等の情報共有を図る。</li> <li>・新穂高センターの指定管理導入をすすめる。</li> </ul>	
課の考えの担当	○維持・改善	
	拡大	・近隣の観光案内所との連携を図りながら、広域観光案内の実現を図る。
	縮小	・利用者のニーズに合った観光案内をすると共に、国内外問わず、案内窓口の拠点として、利用者に再訪を促すことのできるような運営を図る。
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除く)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	19,011	20,892	20,480	26,044	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	52	50	63	81	
	受益者	案内所利用者	(B)	365,097	416,603	323,000	323,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理による飛騨高山観光案内所の運営</li> <li>・新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の運営</li> <li>・まちかど観光案内所の運営</li> <li>・飛騨高山観光案内所の新設に伴う備品購入</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光案内所の管理運営に必要な経費を計上</li> <li>・新設される飛騨高山観光案内所の備品購入に必要な経費を計上</li> </ul>	事業実施の課題	・外国人観光客(英語圏以外)に対する案内体制の充実
------	---	---------	---	---------	---------------------------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	20,480	26,044	5,564	25,030	25,030	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	2,400	2,437	37	21,000	21,000		
一般財源	18,080	23,607	5,527	4,030	4,030		